7　世帯

（1）一般世帯の平均人員は 2.29 人

平成 27 年の一般世帯数は 314,740 世帯、その世帯人員は 720,358 人で、１世帯当りの人員は 2.29 人となっており、平成 22 年の 2.37 人から 0.08 人減少した。平成 17 年～22 年の１世帯当り人員の増減数は△0.05 人であるため、平成 22 年～27 年の減少幅は増加した。

平成 27 年の施設等の世帯数は 716 世帯、世帯人員は 20,464 人であり、平成 22 年と比較して、世帯は 21 世帯、人員は 1,799 人増加した。【表 20】

表 20　世帯人員別一般世帯の比較

組替

世　　帯	平成27年	平成22年	平成17年	平成22年～27年		平成17年～22年	
				増減数	増減率	増減数	増減率
	人	人	人	人	%	人	%
一般世帯数	314,740	301,718	268,988	13,022	4.3	32,730	12.2
一般世帯人員	720,358	715,809	651,139	4,549	0.6	64,670	9.9
1世帯あたり人員	2.29	2.37	2.42	△ 0.08	△ 3.38	△ 0.05	△ 2.10
施設等の世帯数	716	695	586	21	3.0	109	18.6
施設等の人員	20,464	18,665	17,374	1,799	9.6	1,291	7.4

１人世帯が最も多い

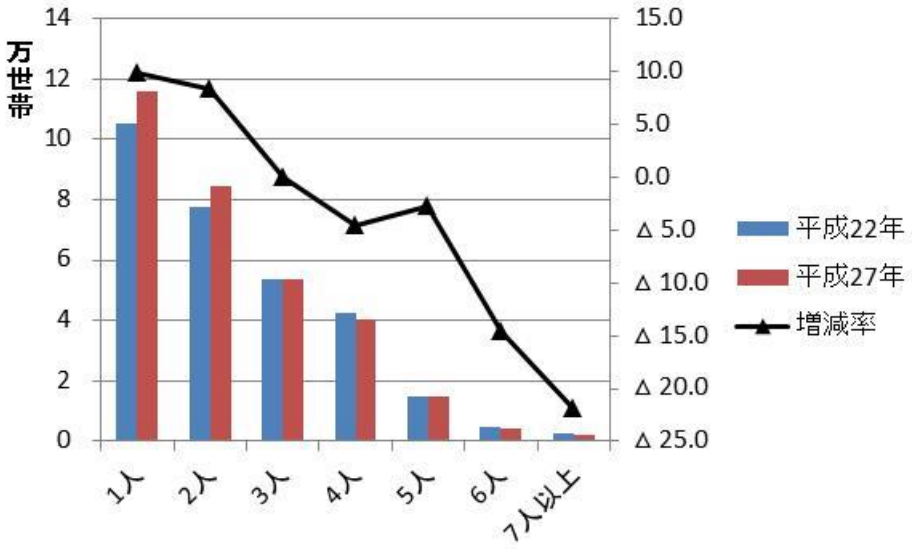
一般世帯の世帯人員別分布をみると、１人世帯（一般世帯数の 36.7%）が最も多く、次いで２人世帯（同 26.8%）、３人世帯（同 17.0%）と続いており、２人世帯以下の世帯（199,782 世帯）が全体の 63.5%と半分以上を占めている。

また、平成 22 年と比較すると、１人世帯が 10,305 世帯増（増加率 9.8%）、２人世帯が 6,419 世帯増（増加率 8.3%）と大きく増加したのに対し、３人以上の世帯では全て減少している。【表 21】

表 21　世帯人員別一般世帯の比較

世　帯	一般世帯		世帯人員別構成比		平成22年～27年	
	平成27年	平成22年	平成27年	平成22年	増減数	増減率
	世帯	世帯	%	%	世帯	%
総数	314,740	301,718	100.0	100.0	13,022	4.3
1人	115,557	105,252	36.7	34.9	10,305	9.8
2人	84,225	77,806	26.8	25.8	6,419	8.3
3人	53,574	53,581	17.0	17.8	△ 7	△ 0.0
4人	40,474	42,451	12.9	14.1	△ 1,977	△ 4.7
5人	14,676	15,104	4.7	5.0	△ 428	△ 2.8
6人	4,169	4,882	1.3	1.6	△ 713	△ 14.6
7人以上	2,065	2,642	0.7	0.9	△ 577	△ 21.8

図 13　世帯人員別一般世帯の比較及び増減率



（2）一般世帯の家族類型

核家族 172,838 世帯

平成 27 年の一般世帯の家族類型別世帯数をみると、世帯主と親族関係にある世帯員のみからなる「親族世帯」が 195,906 世帯（一般世帯総数の 62.2%）、世帯員が 1 人の「単独世帯」が 115,557 世帯（同 36.7%）で、世帯主と親族関係にない人がいる「非親族を含む世帯」は、3,007 世帯（同 1.0%）となっている。

「親族世帯」のうち「核家族世帯」が 172,838 世帯で一般世帯総数の 54.9%を占め、「核家族以外の世帯」は、23,068 世帯で 7.3%となっている。【表 22】

夫婦と子供の世帯が 26.8%で最も多い

一般世帯の中の核家族世帯について内訳をみてみると、夫婦と子供の世帯が 84,248 世帯（一般世帯総数の 26.8%）で最も多く、ついで夫婦のみの世帯が 58,434 世帯（同 18.6%）、女親と子供の世帯が 26,645 世帯（同 8.5%）、男親と子供の世帯が 3,511 世帯（同 1.1%）となっている。これを平成 22 年と比較してみると、夫婦と子供の世帯の世帯割合は減少しているが、夫婦のみの世帯、単独世帯の世帯割合は増加している。【表 22】

図 14　一般世帯の家族類型別割合の推移

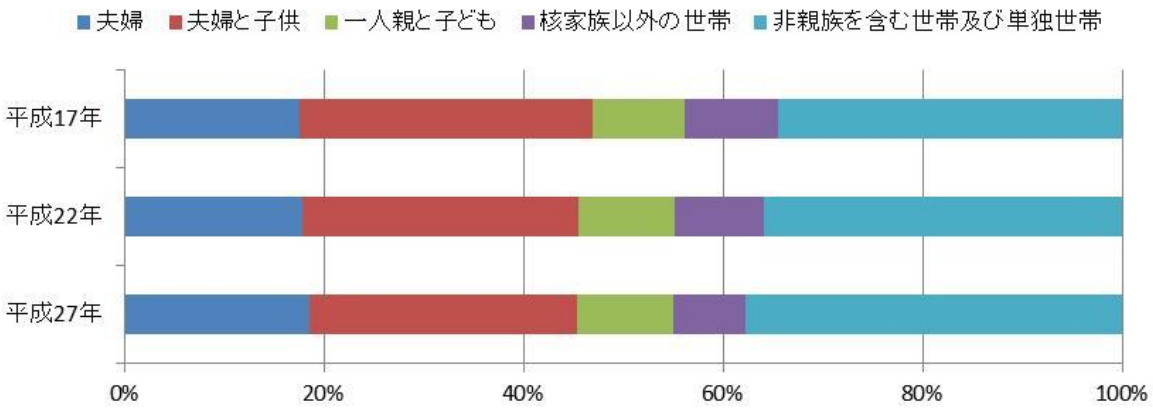


表 22　一般世帯の家族類型別世帯数

一般世帯の家族類型	世帯数			構成比		
	平成27年	平成22年	平成17年	平成27年	平成22年	平成17年
	人	人	人	%	%	%
総数	314,740	301,718	268,988	100.0	100.0	100.0
A 親族世帯	195,906	193,321	176,201	62.2	64.1	65.5
1 核家族世帯	172,838	166,164	150,978	54.9	55.1	56.1
(1) 夫婦	58,434	53,616	47,178	18.6	17.8	17.5
(2) 夫婦と子供	84,248	83,697	79,137	26.8	27.7	29.4
(3) 男親と子供	3,511	3,352	2,844	1.1	1.1	1.1
(4) 女親と子供	26,645	25,499	21,819	8.5	8.5	8.1
2 核家族以外の世帯	23,068	27,157	25,223	7.3	9.0	9.4
(5) 夫婦と両親	749	843	716	0.2	0.3	0.3
(6) 夫婦とひとり親	2,962	3,166	2,804	0.9	1.0	1.0
(7) 夫婦，子供と両親 1)	3,039	4,052	3,808	1.0	1.3	1.4
(8) 夫婦，子供とひとり親 1)	5,479	6,940	6,785	1.7	2.3	2.5
(9) 夫婦と他の親族（親，子供を含まない）	708	796	733	0.2	0.3	0.3
(10) 夫婦，子供と他の親族（親を含まない）	2,492	2,719	2,283	0.8	0.9	0.8
(11) 夫婦，親と他の親族（子供を含まない） 1)	418	511	402	0.1	0.2	0.1
(12) 夫婦，子供，親と他の親族 1)	1,291	1,746	1,555	0.4	0.6	0.6
(13) 兄弟姉妹	2,324	2,402	2,601	0.7	0.8	1.0
(14) 他に分類されない世帯	3,606	3,982	3,536	1.1	1.3	1.3
B 非親族を含む世帯	3,007	3,077	1,650	1.0	1.0	0.6
C 単独世帯	115,557	105,252	91,137	36.7	34.9	33.9

1）夫の親か、妻の親か特定できない場合を含む

65 歳以上高齢単身世帯数は 28.4%の増加

一般世帯の単身世帯数の伸びをみると、平成 27 年 115,557 世帯で、平成 22 年と比較して 10,305 世帯、9.8%の増となった。特に 65 歳以上の高齢単身世帯は 34,279 世帯で、平成 22 年と比較して 7,582 世帯、28.4 増と大きく伸びている。

高齢夫婦世帯は、32,707 世帯で平成 22 年と比較すると 4,951 世帯、17.8%増とこちらも大きな伸びをみせている。【表 23】

表 23　一般世帯のうち単身世帯及び高齢者夫婦世帯比較

世帯	平成27年	平成22年	平成17年	平成22年～27年		平成17年～22年	
				増減数	増減率	増減数	増減率
	世帯	世帯	世帯	世帯	%	世帯	%
単身世帯数	115,557	105,252	91,137	10,305	9.8	14,115	15.5
65歳以上の高齢単身世帯	34,279	26,697	22,004	7,582	28.4	4,693	21.3
高齢夫婦世帯数	32,707	27,756	22,268	4,951	17.8	5,488	24.6

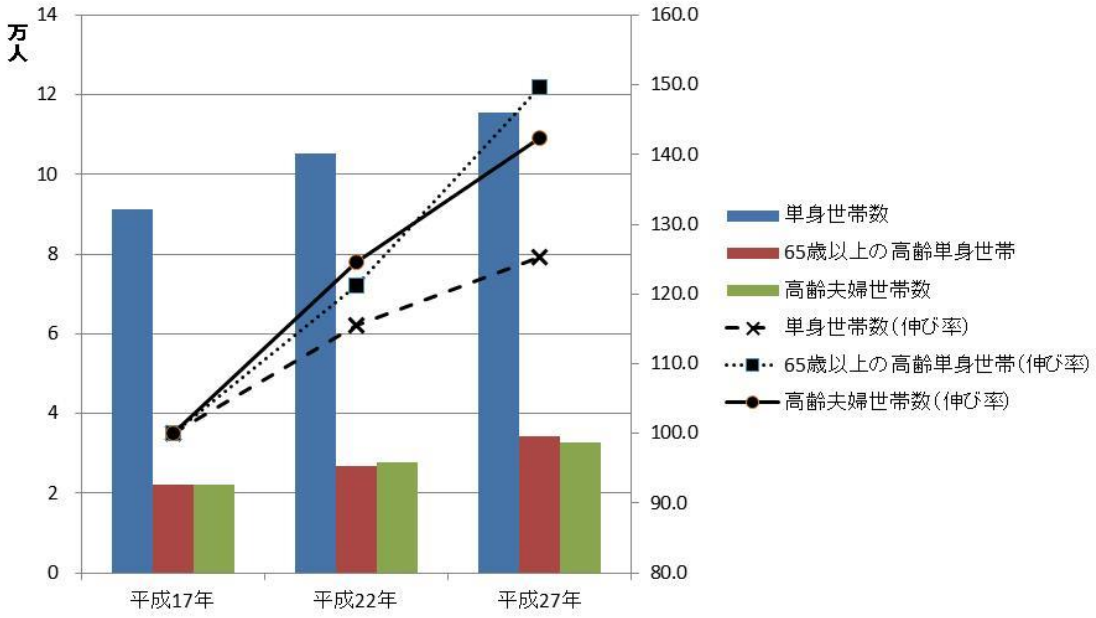



図 15　単身世帯及び高齢夫婦世帯数の推移（伸び率：平成 17 年＝100）